

仕様

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
 ●この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
 This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

形名	C24-WX50			
ブラウン管	24形スーパーネオブラックワイドブラウン管			
画面寸法	幅48.5×高さ27.3/対角55.7 (cm) テレビの形(24形等)は画面寸法を表わすものではなく、ブラウン管の外形対角寸法を基準とした大きさの目安です。			
音声実用最大出力	5W+5W (EIAJ)			
スピーカー	12cm×8cm 2個			
電源	AC100V 50/60Hz 共用			
消費電力	108W (待機時2.3W)			
受信チャンネル	VHF 1ch~12ch UHF 13ch~62ch CATV (C13~C35)			
端子	ビデオ1映像入力端子	1個	ビデオ3 S1映像入力端子	1個
	ビデオ1音声入力端子(右)(左)	1個	モニター映像出力端子	1個
	ビデオ1 S1映像入力端子	1個	モニター音声出力端子(右)(左)	1個
	ビデオ2映像入力端子	1個	AV-BUS I端子	1個
	ビデオ2音声入力端子(右)(左)	1個	ヘッドホン(ミニ)端子	1個
	ビデオ3映像入力端子	1個	サターン端子	1個
	ビデオ3音声入力端子(右)(左)	1個		
外形寸法	幅64.0×高さ43.0×奥行45.0 (cm)			
質量(重量)	26.5kg			
付属品	リモコン送信機	1個	単3形乾電池	2個
	アンテナアダプター	1個	R6P (または SUM-3)	

愛情点検 ●長年ご使用のテレビの点検をぜひ! ●カラーテレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

このようなことは
ありませんか

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない
- 映像が乱れたり、色がきれいにでない
- その他の異常・故障がある

➔

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいで
テレビの安全

●購入店名などを記入しておきますと、アフターサービスのとき便利です。

購入店名	電話 ()
購入年月日	年 月 日

●万一故障などでアフターサービスをお申しつけのときは、右の内容をお知らせください。

形名 = (テレビ本体) C24-WX50
 (リモコン) C-U3
 症状 = できるだけ詳しく
 道順 = 付近の目印も

新商品情報・商品選択など、家電品のお買物相談を承る窓口
0120-312111
 お買物相談センター

株式会社 日立製作所
 〒105 東京都港区西新橋2-15-12
 電話 (03) 3502-2111

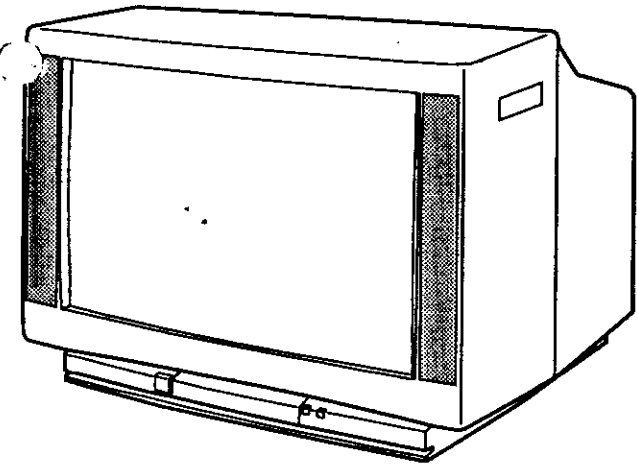
HITACHI

日立ワイドテレビ

形名

C24-WX50

取扱説明書



もくじ	ページ	
お使いになる前の準備	3	はじめに
各部の名称	4	
テレビ放送を見るには	5	基本の使いかた
チャンネル/セレクトボタンの使いかた	6	
ビデオを見るには	7	
音声内容の選びかた	7	
音を一時的に消したいとき	8	
チャンネル番号などを知りたいとき	8	便利な使いかた
本体で操作するには	8	
自動的にテレビの電源を切りたいとき	9	
ワイド機能の楽しみかた	10	
テレビゲームを楽しむとき	14	
映像の自動調整(AI)について	15	設置
映像・音声調節をするには	16	
お好みに合わせて設定を変えたいとき	17	
他の機器との接続使用	18	
●ビデオとの接続など	18	
アンテナの接続	21	1)参考
受信設定について(チャンネル合わせなど)	23	
転倒防止について	26	
保証とアフターサービスについて	27	仕様
故障かな?と思ったら	27	
裏表紙		

このたびは日立ワイドテレビをお求めいただき、まことにありがとうございました。
 別冊の「使用上のご注意」とこの「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
 なお、お読みになった後は、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保管してください。

お使いになる前の準備

1 アンテナをつなぐ 21 ~ 22

△注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

2 お手持ちの機器をつなぐ

豊富な端子群をフルにご活用ください。18 ~ 20

3 リモコンに乾電池を入れる

①電池ふたをはずす

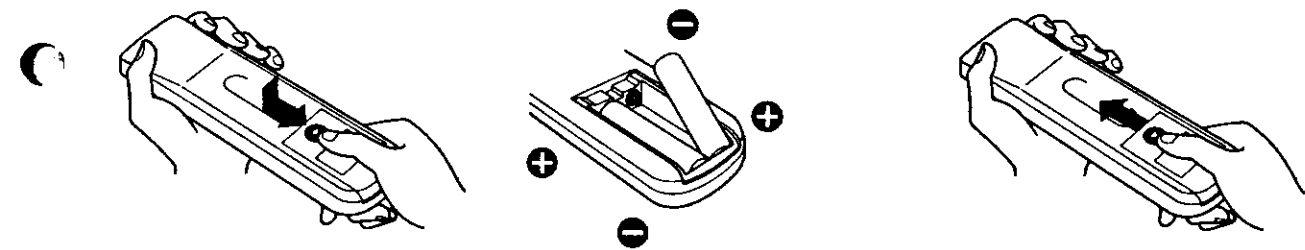
電池ふたを押しながら、矢印の方向にずらします。

②乾電池を入れる

付属の単3形乾電池を ⊕、⊖ の表示どおりに入れます。

③電池ふたを閉める

電池ふたを矢印の方向に押し戻します。



4 差し込みプラグをコンセントに差し込む

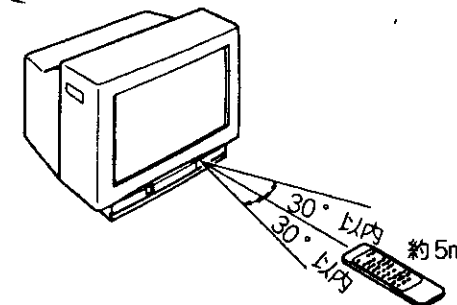
△警告

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

△注意

旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

リモコンの取扱い



●リモコンは、本体のリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲内でお使いください。

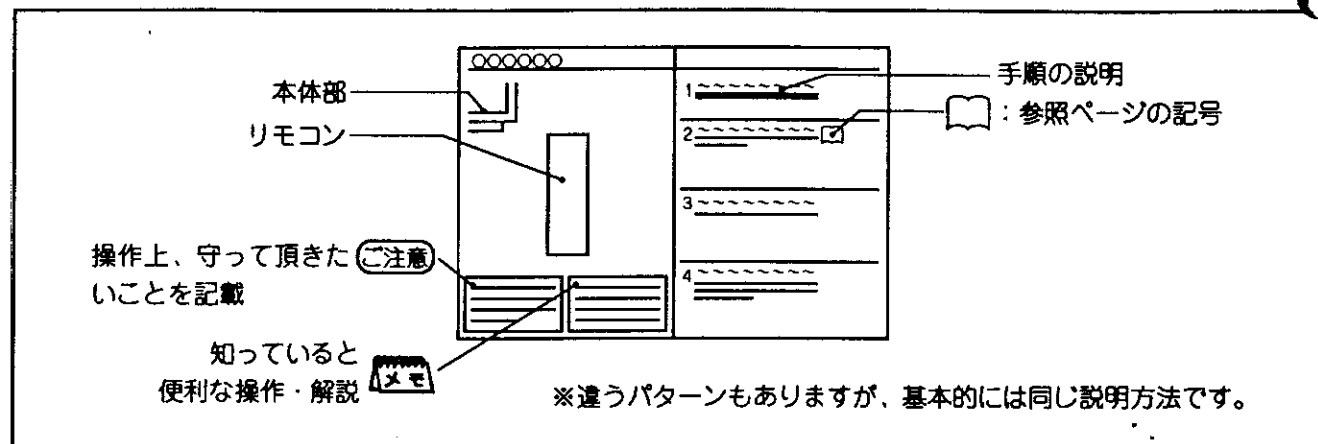
△注意 乾電池の使用上のご注意

- 本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合は、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を破損する原因となることがあります。

△注意 使用上のご注意

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因となります。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。

本書の見かた



安全上のご注意について



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

図記号の意味



△記号は警告（注意を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

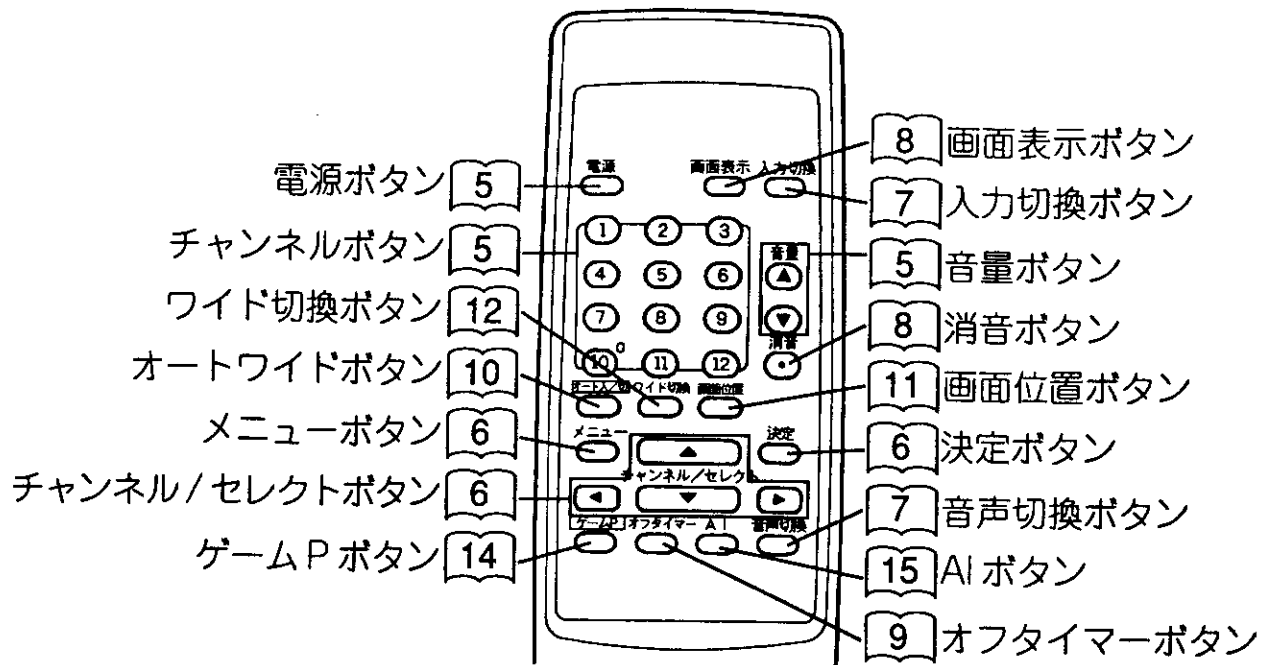


●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は差し込みプラグをコンセントから抜け）が描かれています。

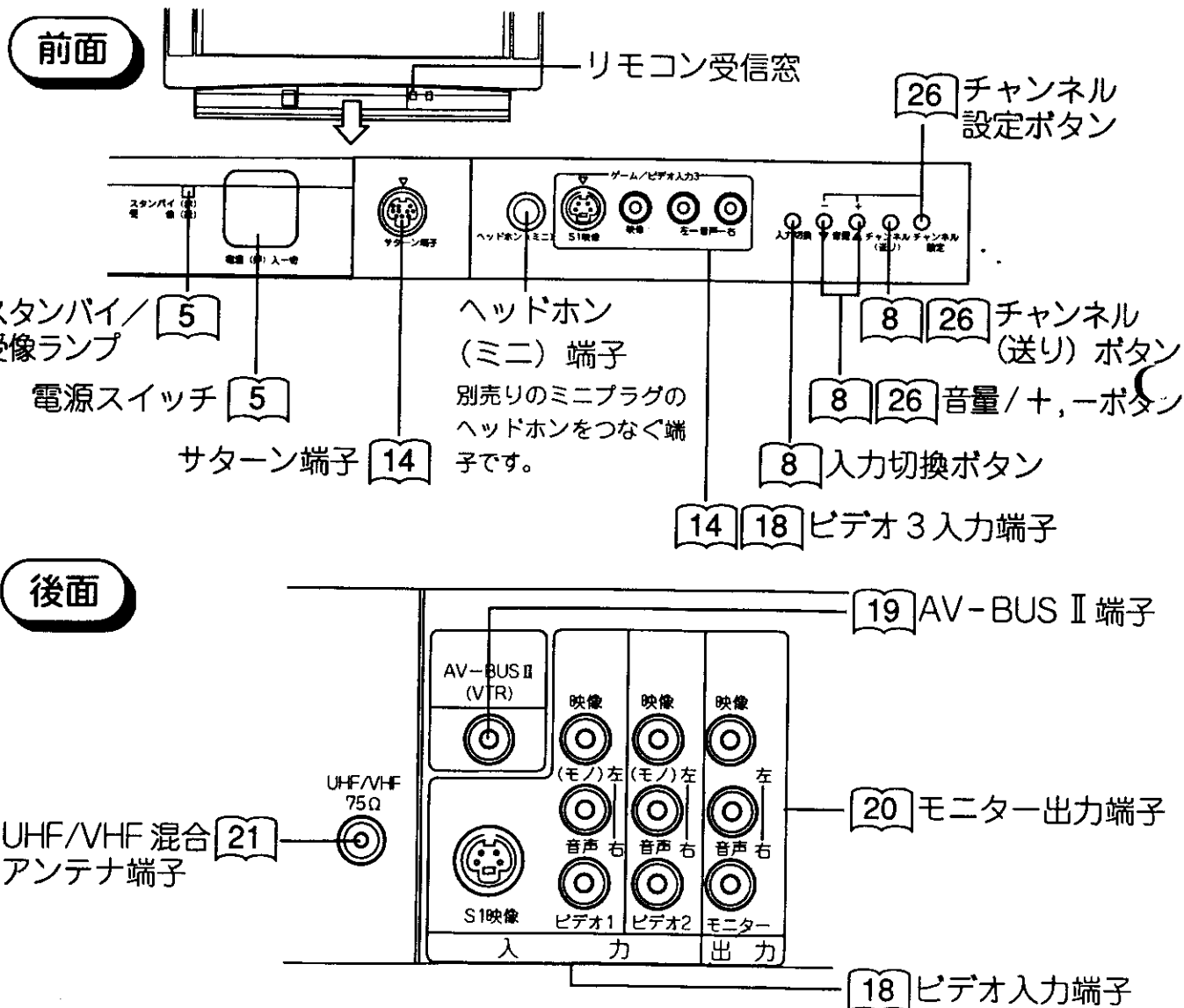
各部の名称

内の数字は、参照ページです。

●リモコン



●テレビ本体

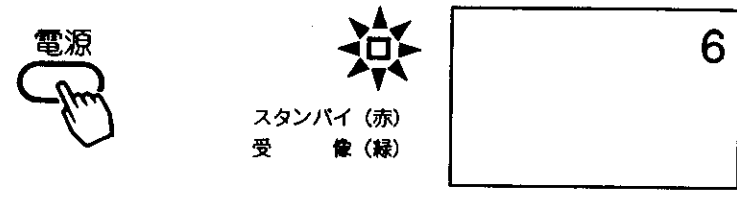


テレビ放送を見るには

準備
本体のスタンバイ/受像ランプが消えていると、リモコンでは電源が入りません。まず本体の電源スイッチを押してください。このときは、2の操作から始めてください。

1 電源を入れる

本体のスタンバイ/受像ランプが緑に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。電源を切るときは、もう一度押します。



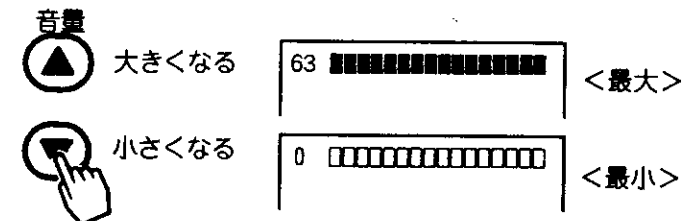
2 チャンネルを選ぶ (1~12)

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。数秒後、表示が小さくなり、画面に残ります。表示を消すこともできます。8
チャンネル/セレクトボタンを使って、チャンネルを選ぶこともできます。6



3 音量を選ぶ

音量の大きさが数字と■■■■■■で画面に表示されます。



メモ リモコンの操作はスタンバイ/受像ランプが点灯しているときのみ、リモコンの操作は可能です。電源を切るときリモコンの電源ボタンを押して切ると、電源の「入・切」もリモコンでできます。

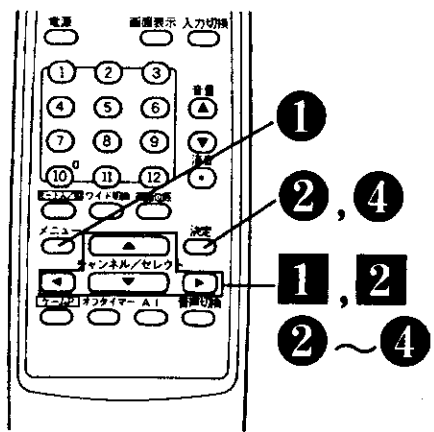
ご注意 動作中に停電になったときのご注意
テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときは本体の電源スイッチを切っておいてください。

メモ 工場出荷時のチャンネル設定
本機は工場出荷時にVHF1~12チャンネルの12局を設定しています。チャンネルの設定は変更することもできます。23

基本の使いかた

チャンネル / セレクトボタンの使いかた

本機のリモコンには、矢印(▲▼◀▶)マークのついたチャンネル/セレクトボタンがついています。このボタンを使って、画面の表示を見ながら、手軽にチャンネルが選べます。(画面選局)
また、メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、チャンネル/セレクトボタン(◀▶)を使って、ほとんどの機能の設定ができます。



画面選局のしかた

1 テレビを見ているときに◀▶を押す

画面にチャンネルの一覧表示が出ます。見ているチャンネルは白色で表示されます。

●「空きチャンネルの飛越し選局」[25]を行えば、放送されているチャンネルだけが表示され、便利にお使いいただけます。

1	2	3
4	5	6
7	8	9
10	11	12

2 ◀▶で見たいチャンネルを選ぶ

▲で上下、▶▶で左右のチャンネルを選ぶことができます。選んだチャンネルに画面が変わります。しばらく◀▶を操作しないと、チャンネルの一覧表示は消えます。

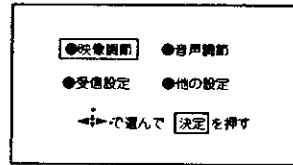
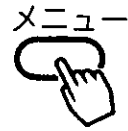
1	2	3
4	5	6
7	8	9
10	11	12

メモ 画面選局とは別の、チャンネルを順次送るチャンネルアップダウン選局を選ぶこともできます。[17]

機能設定のしかた

1 メニューボタンを押す

〈メニュー〉画面が現われます。



2 ◀▶で項目を選び、決定ボタンを押す

選んだところが緑色になります。決定ボタンを押すと設定画面が現われます。



(画面表示を消すときはメニューボタンを押します。) 各項目の詳しい説明は、図に示すページにあります。

3 ◀▶で調節する

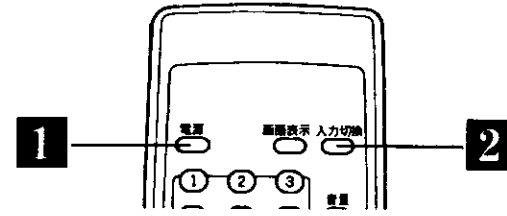
▲で項目を選んで、▶▶で選択、または調節します。●映像調節を選んだときの設定画面表示の例

【映像調節】	〈リラックス〉
明るさ	+ 3
色あい	0
色の濃さ	- 2
濃レベル	+10
画質	-10
標準	
戻り	終了 ◀▶で調節

4 調節が終わったら、◀▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す

画面表示が消えて、調節が完了します。メニューボタンを2回押しても、画面表示が消えます。「戻り」を選んだときは、ひとつ前の画面に戻ります。

ビデオを見るには



準備

お手持ちのビデオと本機の入出力端子を接続します。接続についての詳しい説明をご参照ください。[18] 日立製AV-BUS端子付と組合せると、操作が簡単になります。[19]

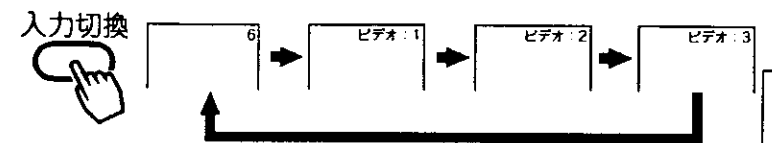
1 電源を入れる

前に見ていたチャンネルが現れます。(前にビデオを見ていたときは、ビデオ:1などのビデオ画面になります。)

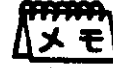


2 入力切換ボタンを押して、ビデオ画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り替わります。お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選びます。



3 ビデオを再生する



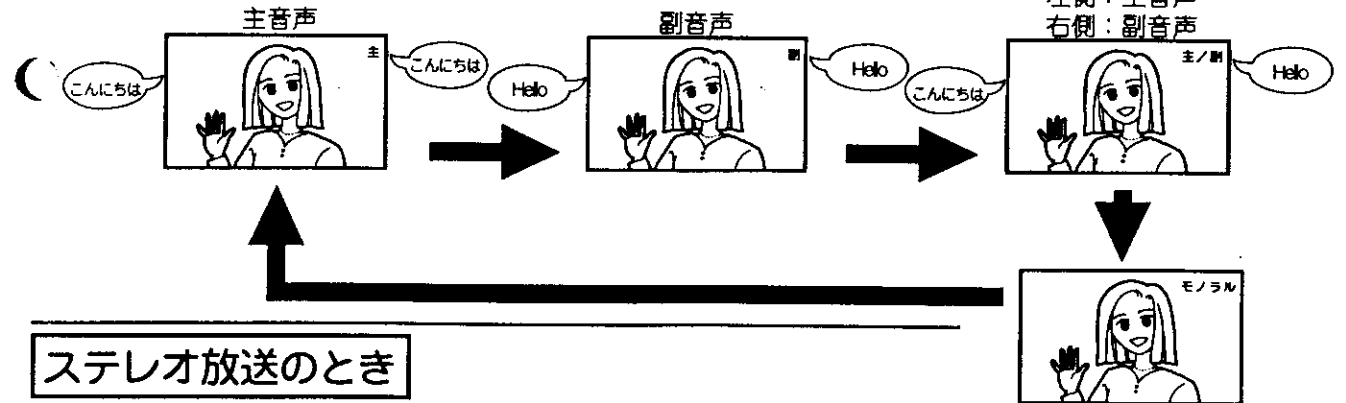
ビデオの再生中にテレビを見るには途中でテレビを見るときは、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

音声内容の選びかた

二重音声放送およびステレオ放送のときには、2カ国語(二重)音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。

二重音声放送のとき

音声切換ボタンを押すごとに、図のように切り替わります。



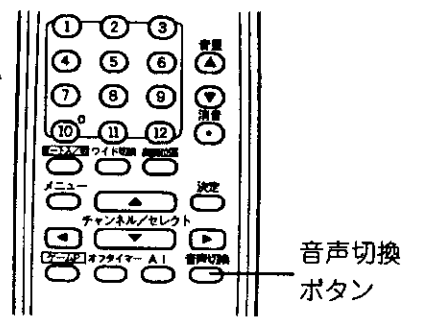
ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。(「主」「副」「主/副」のいずれかに設定しているとき)

●テレビ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなる場合があります。

メモ 主音声と副音声について

- 洋画やニュースなどの2カ国語放送のとき、日本語に吹替えて送られてくる音声を「主音声」、原語のまま送られてくる音声を「副音声」といいます。
- 放送によっては「主音声」を原語で、「副音声」を日本語で送る場合があります。



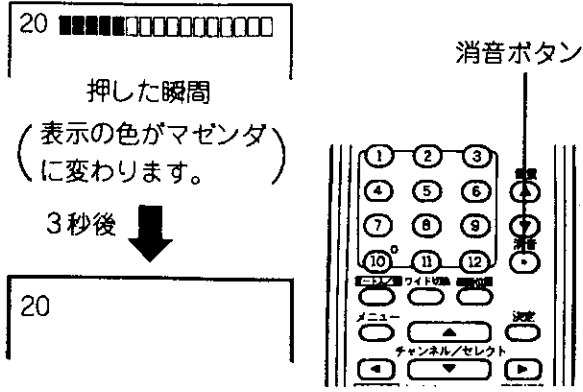
基本の使いかた

音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたときや、来客のときなどに便利です。

消音ボタンを押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。もう一度押すともとの音量にもどります。



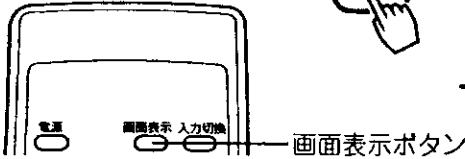
メモ 消音時に音量調節をしたいとき

消音にしたままでも音量▼ボタンを押すことにより、消音を解除したときの音量を下げるができます。音を出すときは、もう一度消音ボタンを押すか、音量▲ボタンを押してください。

チャンネル番号などを知りたいとき

画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号が画面に表示され、しばらくすると小さくなります。表示を消すときは、もう一度押します



画面表示

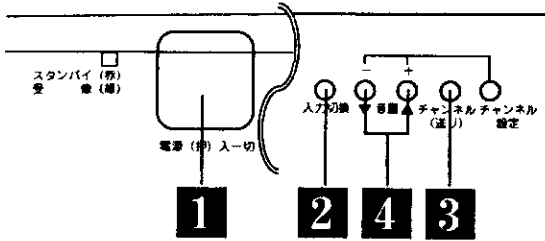
●テレビ放送のとき	●ビデオのとき
4 モノラル放送時(緑)	ビデオ: 1
4 モノラル モノラル	ビデオ入力番号
4 二重音声放送時(赤) 主 例) 主音声	●ゲームPのとき
4 ステレオ放送時(黄)	ゲーム

●[ワイド]マークについて

このマークは、将来のワイド放送 (EDTV II) を識別した際に出るマークです。[10]

本体で操作するには

お手近にリモコンがないときは、本体での操作もできます。

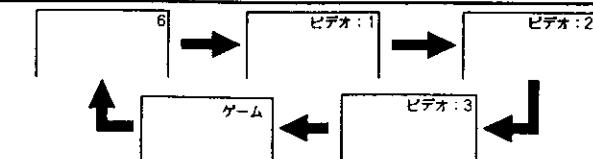


1 電源を入れる

スタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。電源を切るときは、もう一度押します。スタンバイ/受像ランプが赤く点灯しているとき(スタンバイ状態)に電源スイッチを押すと、ランプが消えますので、もう一度電源スイッチを押してください。

2 入力切換で「テレビ」を選ぶ

押すごとに、図のように切換わります。



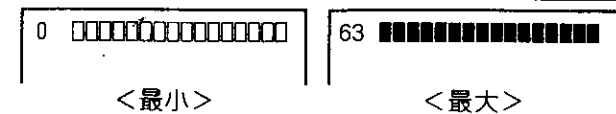
3 チャンネルを選ぶ

押す: 1 → 2...12 → 1の順に変わります。



4 音量を調節する

音量の大きさが数字と■■■■■■で画面に表示されます。

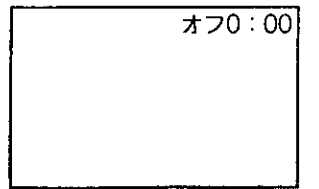
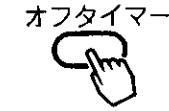
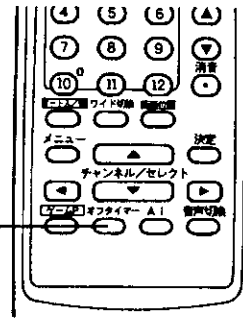


自動的にテレビの電源を切りたいとき

お休み時や、お出かけ時の消し忘れ防止などにご使用いただけます。

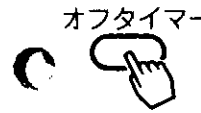
1 オフタイマーボタンを押す

1, 2

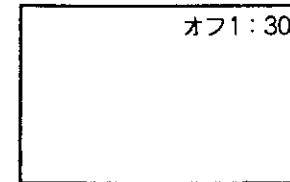


2 オフタイマーボタンをもう一度押す

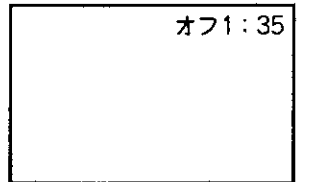
[1時間35分を設定する場合]



ボタンを押し続けると、10分間隔で時間表示が変わります。ボタンをチョン、チョンと押すと、1分間隔で時間表示が変わります。約3秒後に表示が消え、タイマー動作がスタートします。



ボタンを押し続けて、1:30を表示させる



ボタンをチョンチョンと押して、1:35を設定する

3 電源が切れる

設定時間が経過すると電源が切れます。

オフタイマーを確認、解除するには

確 認	解 除
<p>オフタイマーボタンを押す</p> <p>↓</p> <p>画面右上に残り時間が表示されます。(約3秒間)</p> <p>●残り時間表示中に、もう一度ボタンを押すと、オフタイマーは解除されます。</p>	<p>①オフタイマーボタンを押す</p> <p>↓</p> <p>画面右上に残り時間が表示されます。</p> <p>②残り時間表示中(約3秒)にもう一度同じボタンを押します。</p> <p>↓</p> <p>オフタイマーは解除されます。</p>

ご注意 オフタイマー使用時のご注意

- オフタイマー設定中、ボタンの操作は画面表示のある間(約3秒)に行ってください。途中で画面表示が消えた場合は、最初から行ってください。
- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
- オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフになります。



メモ オフタイマーの設定範囲について

オフタイマーの設定時間の範囲は、2時間(1分間隔)です。

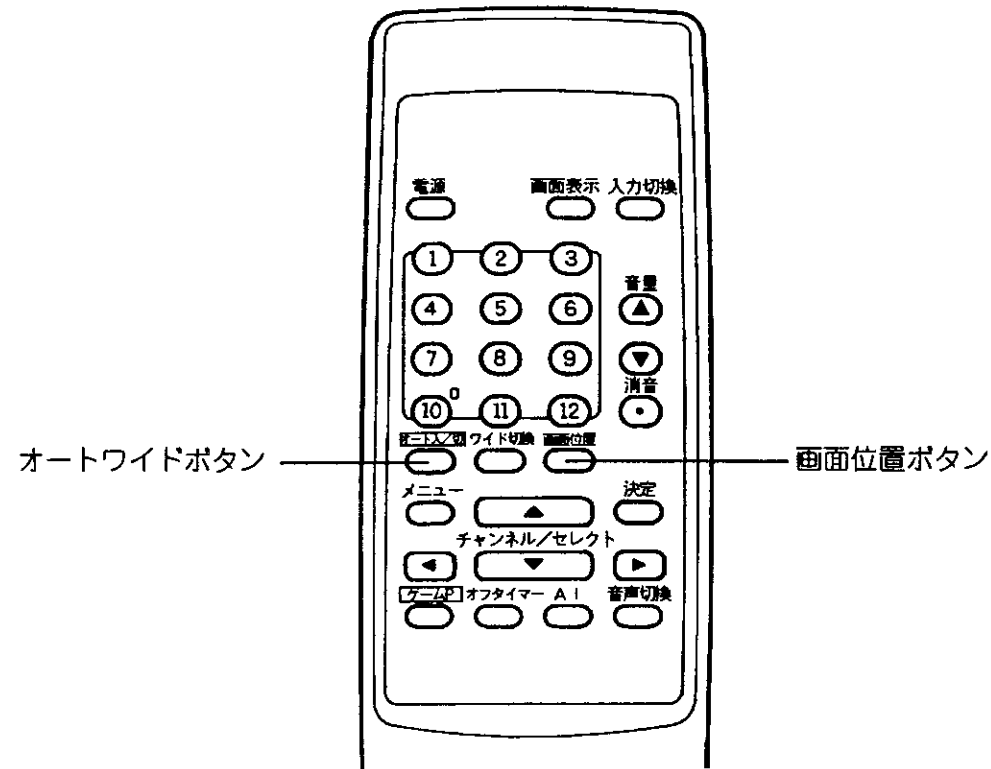
便利な使いかた

ワイド機能の楽しみかた

本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送も、映画など横長の映像を放送されているものは、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。[11]

オートワイド (ジャスピタツワイド)

本機は、見ている映像に合わせて最適なワイドモードを設定する「オートワイド (ジャスピタツワイド)」機能を採用しています。



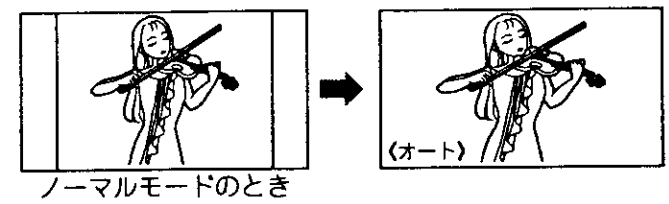
- メモ** オートワイドについて
- 映像のサイズによっては上下の黒い帯が残る場合があります。
 - 暗い映像の画面などでは、最適なワイドモードにならない場合があります。このような場合は、「オート：切」[12]～[13]にして好みのワイドモードに設定してください。
 - 最適なワイドモードになるまで、映像の内容によって多少時間がかかる場合があります。
 - 「オート」から「オート：切」にしたときは、電源の「入」「切」、チャンネル切換、入力切換を行うまでは、画面サイズ、位置は前の状態を保持します。
 - メニューの「受信設定」を選択すると、ノーマル、スムーズのうちの最後に見ていたモードになります。

- メモ** EDTV-II 識別について
- EDTV-IIは、現行の放送方式と両立性を保ちながら、放送信号にEDTV-II識別信号と画質向上信号を付加し、ワイド画面化と画質向上を図ろうとする放送方式です。本機は上記EDTV-II識別信号に対応して、現行方式かEDTV-IIかを識別し、EDTV-II放送であれば自動的に最適サイズに切替える回路を搭載しています。
- EDTV-II識別は「オート」モード時のみ有効です。
 - EDTV-II受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切換、入力切換を行ってEDTV-IIを受信したときのみ[12]が表示されます。
 - EDTV-II信号をビデオに録画して再生する場合は、ビデオの機種によっては、EDTV-II識別がうまく動作しない場合があります。

オートワイドの設定のしかた

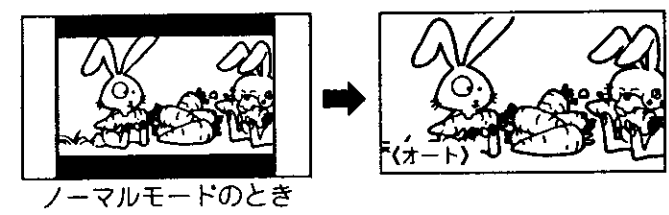
オートワイドボタンを押すと、画面に〈オート〉と表示されます。さらにボタンを押すと次の手順でモードが切り替わります。
オート↔オート：切
通常は「オート」でお使いください。

見ている映像が通常の映像のとき



通常4:3の映像をワイド画面に違和感なく、横方向に不自然にならないようにし、垂直方向に10%拡大して画面一杯に表示します。

見ている映像が上下に黒い帯の入った横長サイズの映像のとき



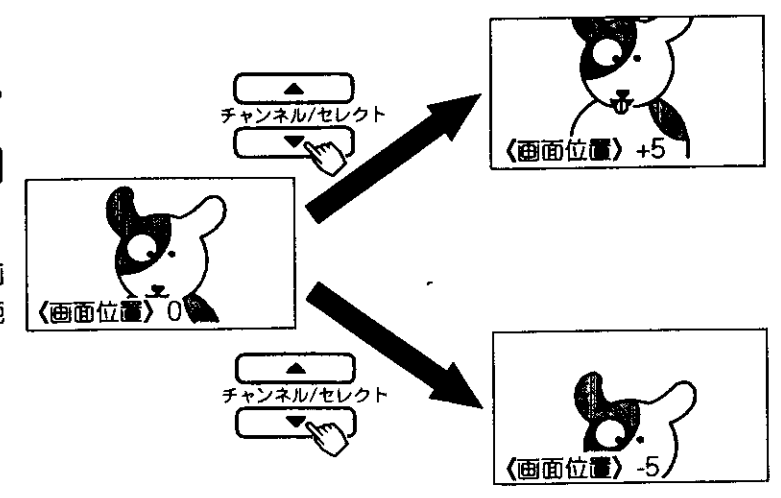
横長サイズの映像を画面のサイズ、画面の中心位置を最適にして上下の黒帯を最小になるように表示します。また、字幕等の文字を最適に再生できます。

ご注意
「オート」モード時は、リモコンの「ワイド切換」ボタンを押しても〈オート〉表示を行い、切換えは行われません。

画面を移動したいと

「ノーマル」「フルモード」以外のワイドモード時は、画面を上下に移動することができます。「映画1」「映画2」にすると字幕が消えてしまうようなときにお使いになると便利です。

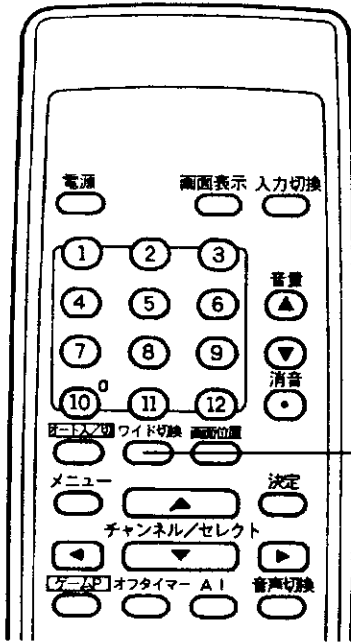
- 1 画面位置ボタンを押す**
画面下に〈画面位置〉の表示が出ます。
- 2 ▲▼でお好みの位置に調節する**
●スムーズ、映画1字幕は±12、映画1、映画2、映画2字幕は±31の範囲で画面位置調整ができます。
- 3 終わったら画面位置ボタンを押す**
〈画面位置〉の表示が消えます。



便利な使いかた

ワイド機能の楽しみかた (つづき)

ワイド機能の選びかた お好みに合わせて、ワイドモードを選ぶことができます。



準備
オートワイドを「オート：切」にする。

ワイド切換ボタン

ご注意 著作権にご注意

このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店やホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

ご注意

●本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオおよびビデオ3のS1映像より入力されると自動的にワイド画面一杯（フルモード）に表示します。

●長時間ノーマルモードでご覧になりますと、ごくまれにブラウン管が焼きつく場合があります。ノーマルモード以外でご覧いただくことをおすすめします。

メモ ワイド機能の上手な使いかた

通常のテレビ放送

「ノーマル」

上下に黒帯があり字幕のある映像

「ノーマル」字幕部

上下に黒帯のある映像

「ノーマル」

スクイーズ映像（横圧縮映像）

「ノーマル」

「スムーズ」にして楽しむ

「映画1字幕」または「映画2字幕」にして楽しむ

「映画1」または「映画2」にして楽しむ

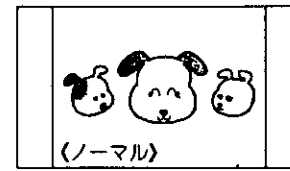
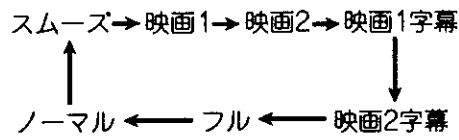
「フルモード」にして楽しむ

ワイド機能の選びかた

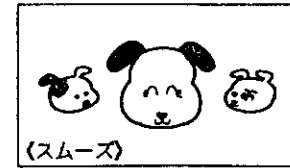
ワイド切換ボタンを押す

次の手順でワイドモードが切替わります。

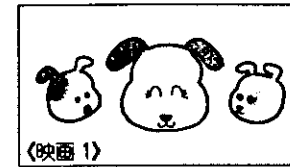
- リモコン「ワイド切換」ボタンを押す。



ノーマル（通常の状態）
通常のテレビ放送の映像は中央に映ります。



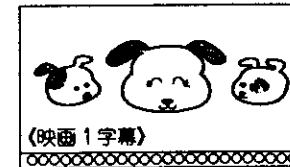
スムーズ
4:3の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向に不自然にならないように画面一杯にし、垂直方向に10%拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。



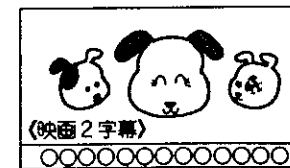
映画1
ピスタサイズの映画などを水平・垂直両方向に約30%拡大します。上下に黒帯の入った映像で放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。



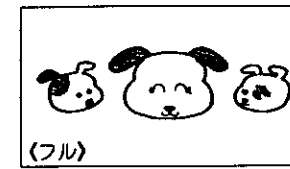
映画2
シネスコサイズの映画などを画面一杯に拡大します。上下に黒い部分がなくなり迫力の画面で楽しめます。



映画1字幕
字幕付のピスタサイズの映像に最適です。



映画2字幕
字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。映画1字幕と同様画面中心を上げて表示します。（画面位置は、工場出荷時+10に設定しています。）



フルモード
横方向圧縮して記録された映像（スクイーズ映像）を横方向に画面一杯まで拡大します。ハイビジョン番組をビデオに録画し、それを再生して楽しむときなどに使います。

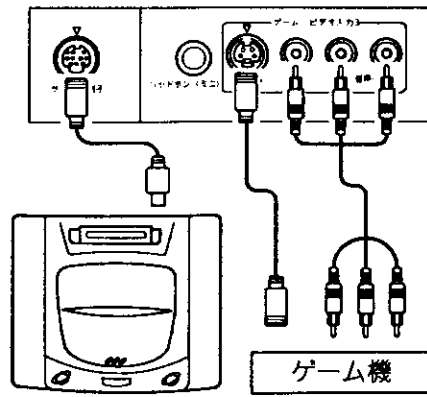
- ご注意**
- ノーマル以外のモードで電源を切った場合は、電源を入れると、スムーズモードになります。
 - ノーマルモードの場合は、ノーマルモードとなります。
- （チャンネル切換え、入力切換えを行った場合も同様です。）

便利な使いかた

テレビゲームを楽しむとき

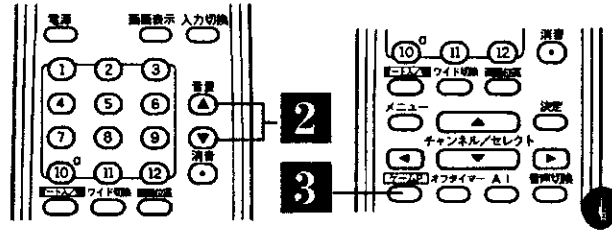
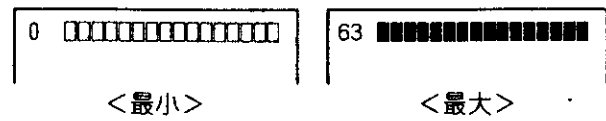
1 テレビゲーム本体とテレビ前面のビデオ入力3またはサターン端子を接続する

- テレビとの接続は、テレビゲーム本体の取扱説明書をご覧ください。
- ビデオ入力3、サターン端子は同時に使用できません。ご使用になる端子のみにケーブルを接続してご使用ください。



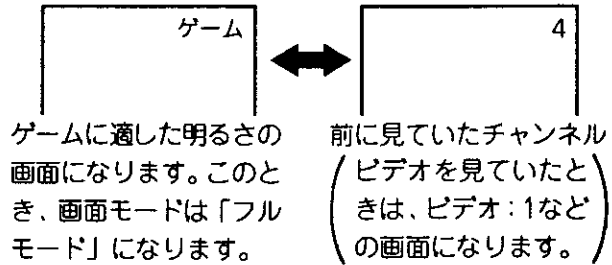
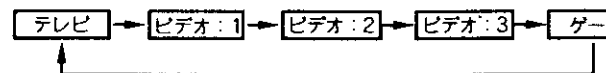
2 音量を調節する

音量の大きさが数字と■■■■■■で画面に表示されます。



3 ゲームPボタンを押す

押すごとに、右図のように切り替わります。また、本体の入力切換ボタンで切替えることもできますが、このときは、下図の手順で切り替わります。



メモ ゲームPボタンについて

ゲームPを選ぶと、AIモードはAIゲーム、ワイドモードはフルモードに切り替わります。入力も、前面のビデオ入力3端子、サターン端子に変わります。ゲーム画面でもAIモード、ワイドモードを切り替えることができます。テレビゲームを楽しむときは、目にやさしい画面のAIゲームをおすすめします。

サターン端子との接続

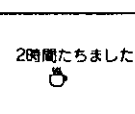
ゲーム機「サターン」をお持ちの方は、別売のケーブル（10ピン ミニDIN（別売：TP-AVS10 コード長2m）を接続することにより、ゲーム機の電源を入れるだけで、自動的にテレビの電源が入り（主電源スイッチが「切」の場合は入りません。）、ゲームモードに切り替わります。ケーブルのお買い上げについての詳細は、販売店へご相談ください。

1 ゲーム機の電源を入れる

テレビの電源が入り、ゲームポジションの画面になります。ゲーム機の電源を切ると、画面は前に見ていたチャンネル（ビデオを見ていたときはビデオ:1など）になります。

ゲームタイマーについて

ゲームP（ポジション）を選択しますと、時間が経過（1時間、1時間30分、…最大4時間）するごとに、時間とイラストで表示します。（約5秒）表示時間を目安に適度な休憩をとり、お楽しみいただけます。一度電源を「切」にすると、経過時間が0に初期化されます。



ご注意

- 電源スイッチON直後は、画面の内容により若干色ムラを生じる場合があります。
- ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

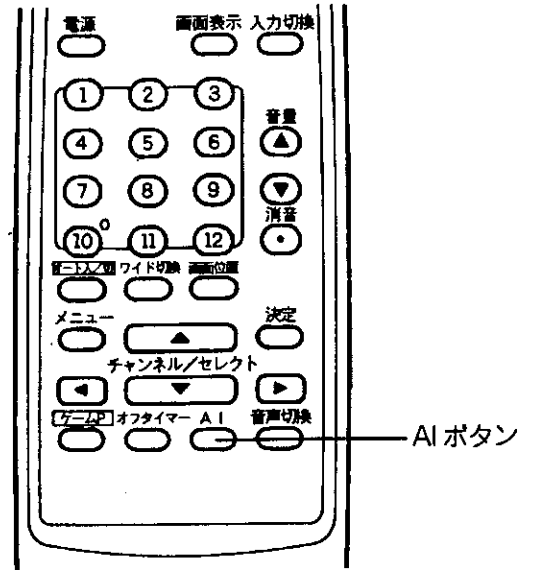
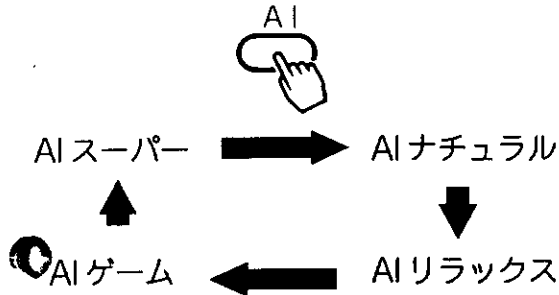
映像の自動調整（AI）について

「AI」は放送信号、周囲の環境に合わせてより適した映像に自動的に調整する機能です。設置場所や映像ソフトに合わせて「AIスーパー」、「AIナチュラル」、「AIリラックス」、「AIゲーム」の4つからお好みの映像を選ぶことができます。

AI機能の選びかた

AIボタンを押す

ボタンを押すと、AI機能の状態が画面に表示されます。さらにボタンを押すごとに、図のように切り替わります。



各AI機能について

AIスーパー

- 鮮明でコントラストのある画像に調整します。
- 明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむ時に適したモードです。

AINatural

- 周囲の明るさに合わせ、画面の明るさを自動的にコントロールします。
- 通常のテレビ番組、ビデオカメラの再生等を楽しむ時に適したモードです。（省エネルギーにも対応したモードです。）

AIリラックス

- 色温度を通常よりも低く設定し、黒レベル補正を弱めることで、長時間視聴しても心地よい落ち着いた色合いと、階調再現を重視した映像を提供します。
- 映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむ時や、電球色等の落ち着いた照明を採用したりリビングなどでの長時間視聴に適したモードです。

AIゲーム

- 画面の明るさを自動的にコントロールすることで、目にやさしい映像に自動調整します。（AINaturalより少し暗めの設定となります。）
- テレビゲームを楽しむ時に適したモードです。（ゲームPを選ぶと、初期モードはAIゲームが選択されます。[14]）

メモ 各AIモードについて

各AIモードについて、明るさ（AINatural、AIゲームを除く）、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質は、お好みの画像に調節できます。[16]

＜AIスーパー＞

＜AINatural＞

＜AIリラックス＞

＜AIゲーム＞

便利な使いかた

映像・音声調節をするには

映像調節 お好みに合わせて、明るさ、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質の調節ができます。

音声調節 お好みに応じて、高音、低音、バランスの調節ができます。

1 メニューボタンを押す
(メニュー)画面が現れます。

2, 4
2 ~ 4

●映像調節 ●音声調節
●受信設定 ●他の設定
◀▶で選んで [決定]を押す

●映像調節 ●音声調節
●受信設定 ●他の設定
◀▶で選んで [決定]を押す

2 ◀▶で「映像調節」を選び、決定ボタンを押す

●映像調節 (リラックス)
明るさ : +3
色あい : 0
色の濃さ : -2
黒レベル : +10
画質 : -10
標準
戻る 終了 ◀▶で調節

2 ◀▶で「音声調節」を選び、決定ボタンを押す

●音声調節
高音 : +5
低音 : +10
バランス : 0
戻る 終了 ◀▶で調節

3 ▲▼で調節したい項目を選び、◀▶で選択、調節する

▲映像調節 ▼項目	◀	▶	調節のポイント
明るさ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく
色あい	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように
色の濃さ	色が淡くなる	色が濃くなる	お好みの濃さに
黒レベル	暗い部分がより暗くなる	暗い部分が明るくなる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく
画質	やわらかな画質になる	くっきりした画質になる	ふだんは中央で標準を選んで決定を押すと、工場で設定した標準レベルに戻ります。

▲音声調節 ▼項目	◀	▶	調節のポイント
高音	高音がおさえられる	高音が強調される	-31~+31までの調節ができます。お好みに合わせて調節してください。一度調節すると、そのまま記憶されます。
低音	低音がおさえられる	低音が強調される	
バランス	左スピーカの音が強調される	右スピーカの音が強調される	

●映像調節 (ナチュラル)
明るさ : +3
色あい : 0
色の濃さ : -2
黒レベル : +10
画質 : -10
標準
戻る 終了 ◀▶で調節

4 ◀▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す
●調節後は、チャンネル切換や電源を切っても記憶されます。

ご注意 AIナチュラル、ゲームのときのご注意
AIナチュラル、ゲームのときには、映像調節を選ぶと右図のような表示が出ます。このときは、明るさの調節はできません。

●映像調節 (ナチュラル)
明るさ : 0
色あい : 0
色の濃さ : -2
黒レベル : +10
画質 : -10
標準
戻る 終了 ◀▶で調節

お好みに合わせて設定を変えたいとき

選局モード (チャンネル/セレクトボタンのボタン機能を切替える) などの設定ができます。お好みに合わせて調節してください。

1 メニューボタンを押す

2, 4
2 ~ 4

●映像調節 ●音声調節
●受信設定 ●他の設定
◀▶で選んで [決定]を押す

2 ◀▶で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

●他の設定
選局モード : 画面CH アップダウン
コントロールモード : BUS AV
戻る 終了 ◀▶で選択

3 ▲▼で設定したい機能を選び、◀▶で選択する

▲設定項目	◀	▶	設定のポイント
選局モード	画面CH	アップダウン	工場出荷時は「画面CH」になっています。アップダウン選局をしたいときは「アップダウン」を選びます。
コントロールモード	BUS	AV	日立のビデオと接続するときに合わせます。 19

4 ◀▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す

●他の設定
選局モード : 画面CH アップダウン
コントロールモード : BUS AV
戻る 終了 ◀▶で選択

メモ 設定を変えたときの効果
選局モード 「画面CH」を選ぶとチャンネル/セレクトボタンで画面選局ができます。 [6] 「アップダウン」を選ぶとチャンネル/セレクトボタンの上下でチャンネルアップダウン選局ができます。
コントロールモード 後面のAV-BUS II端子の信号方式が切替わります。日立のAVコントロール (AV-BUS、BSコントロール) 端子付ビデオをお使いのときに、「ビデオを再生するだけでビデオの映像が出る」といった自動機能を確実に働かせるための切替えです。AV-BUS: AV-BUS端子付ビデオ、またはBSコントロール端子付ビデオのとき AVコントロール: AVコントロール端子付ビデオのとき

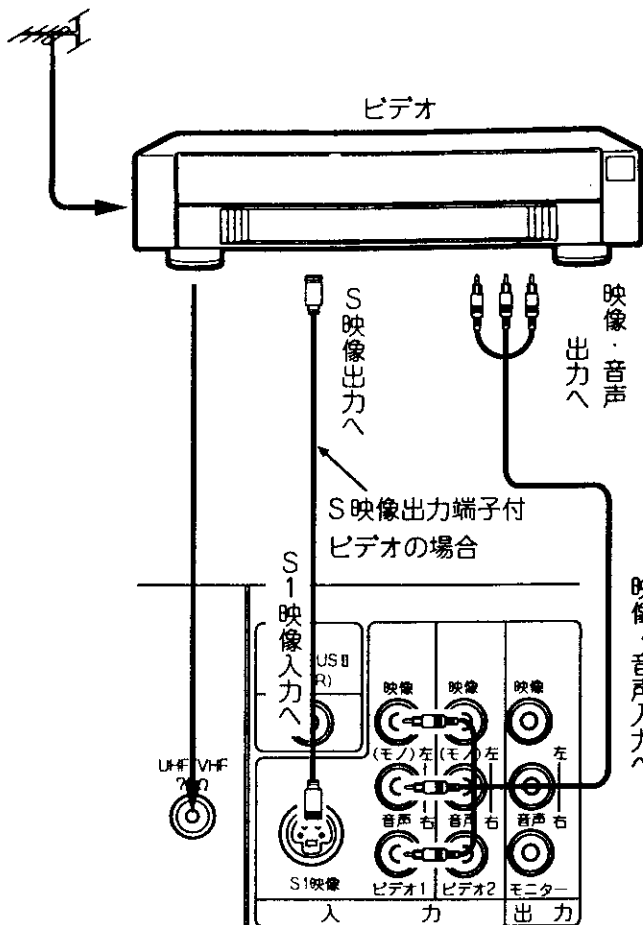
便利な使いかた

他の機器との接続使用

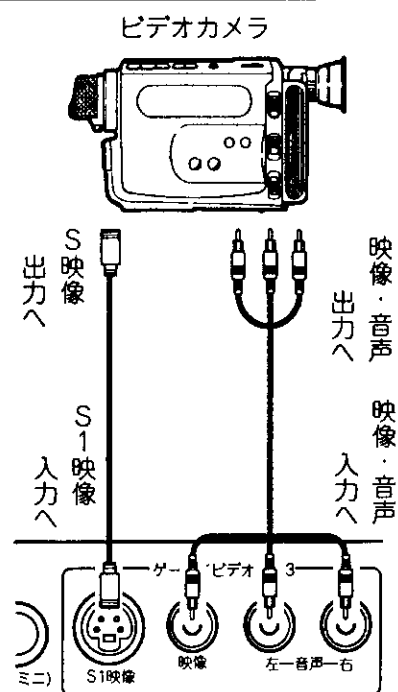
ビデオとの接続

S映像出力端子付のビデオをご使用のときは、S映像コードの接続をされることをおすすめします。より良い画質でビデオがご覧に楽しめます。

S1映像・映像入力の切換えを本機では自動的に判別します。S1映像と映像入力を同時に入れた場合は、S1映像を優先します。



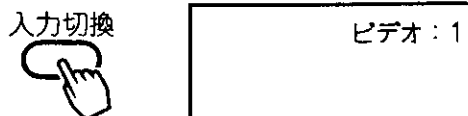
ビデオカメラとの接続



使いかた

1 入力切替ボタンで「ビデオ：1」にする

- 画面に「ビデオ：1」の表示が出ます。



2 ビデオを操作する

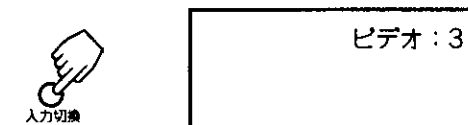
メモ S1映像端子について

より美しい映像を再現するため、明るさの信号と色の信号を分けて送る信号端子です。S1映像入力端子と映像入力端子が両方接続されている場合は、より画質の良いS1映像が優先されます。本機はフルモード制御信号の入った映像が、ビデオ1、3のS1映像入力端子より入力されるとワイドモードは自動的にフルモードになります。

使いかた

1 入力切替ボタンで「ビデオ：3」にする

- 本体の入力切替ボタンを押しても、「ビデオ：3」に切換えられません。



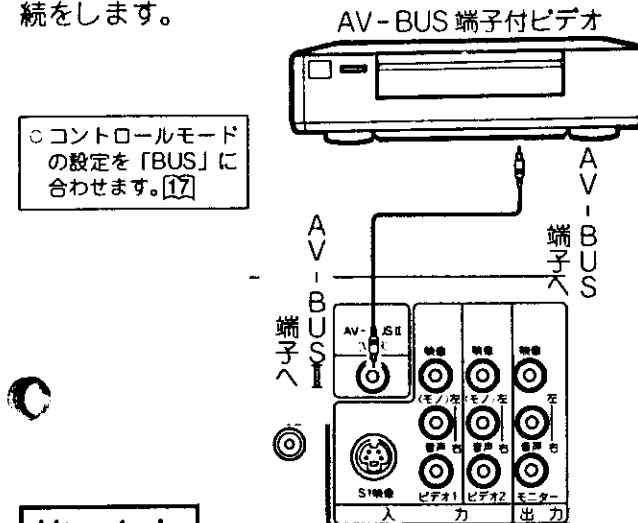
2 ビデオカメラを操作する

ご注意

- サターン端子にケーブルが接続されているときは、ケーブルを抜いてお使いください。
- リモコンのゲームPボタン、または、本体の入力切替ボタンでゲームを選ぶと、ビデオ入力3はゲームモードとなり、ワイドフルモードの状態になります。入力切替ボタンでビデオ：3に切換えてください。

日立のAV-BUS 端子付ビデオとの接続

日立のAV-BUS端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの電源の「入・切」と入力を切換えることができます。[18]の接続をした後、下図の接続をします。



使いかた

1 ビデオを操作する

ビデオの電源を入ると ... テレビの電源が入り、入力切替が「ビデオ：1」になり、ビデオの画面になります。

ビデオの電源を切ると ... テレビの入力切替が「テレビ」にもどって、テレビの受信画面になります。

ビデオのオフタイマー機能を使って、電源を切ると ... テレビ電源も切れます。

ビデオ/テレビ切替ボタンで「ビデオ」にすると ... テレビの入力切替が「ビデオ：1」になります。

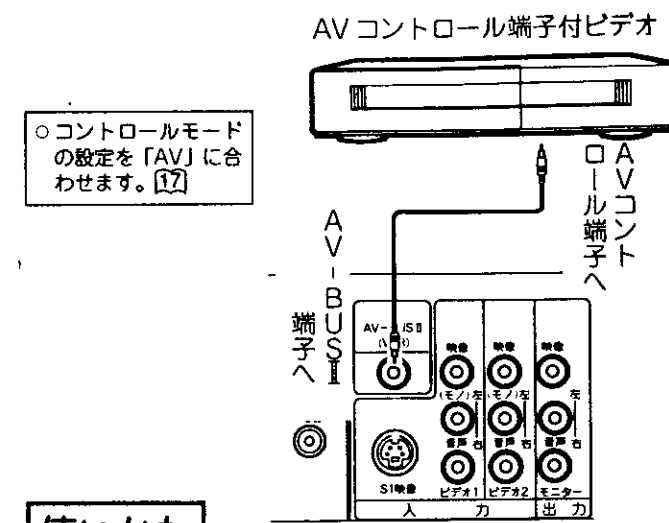
ビデオ/テレビ切替ボタンで「テレビ」にすると ... テレビの入力切替が「テレビ」になります。

メモ AV-BUS 接続時のお願い

- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- テレビの電源スイッチが「切」の場合、AV-BUS II は動作しません。
- AV-BUS II は「ビデオ：1」の入力で動作します。

日立のAVコントロール端子付ビデオとの接続

日立のAVコントロール端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの入力を切換えることができます。[18]の接続をした後、下図の接続をします。



使いかた

1 ビデオを操作する

ビデオの電源を入ると ... テレビの入力切替が「ビデオ：1」になり、ビデオの画面になります。

ビデオ/テレビ切替ボタンで「ビデオ」にすると ... テレビの入力切替が「ビデオ：1」になります。

ビデオ/テレビ切替ボタンで「テレビ」にすると ... テレビの入力切替が「テレビ」になります。

電源を切ると ... テレビの入力切替が「テレビ」になります。

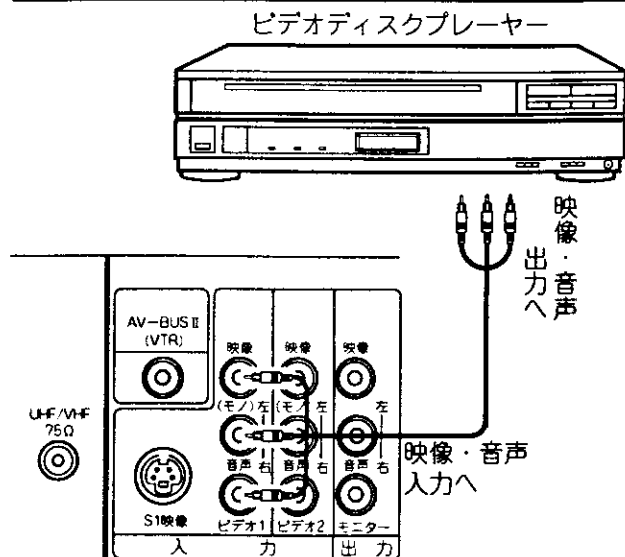
便利な使いかた

メモ AVコントロール接続時のお願い

- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AVコントロールは「ビデオ：1」の入力で動作します。

他の機器との接続使用（つづき）

ビデオディスクプレーヤーとの接続

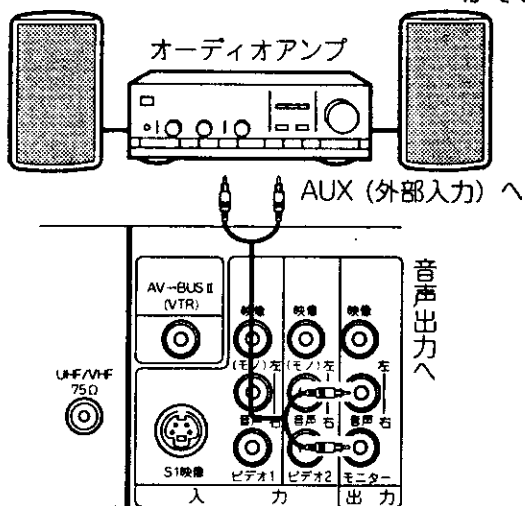


使いかた

- 1 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする
 - 2 ビデオディスクプレーヤーを操作する
- 接続はビデオ1,2,3入力のいずれでも接続できます。
（ビデオ2,3に接続したときは、それぞれ入力切換ボタンで「ビデオ：2」「ビデオ：3」を選んでください。）

オーディオ機器との接続

ステレオ装置などを接続することにより、迫力ある音声を楽しむことができます。



使いかた

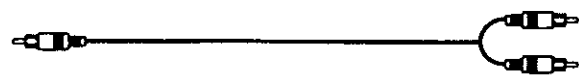
- 1 接続したステレオ装置などで音量を調節する
- ステレオ装置で音を楽しむ場合は、テレビの音量を最小にしておいてください。

ご注意 ステレオ装置ご使用時のご注意

ステレオ装置のスピーカーがテレビに近すぎると、画面の色がみだれることがあります。このような症状が出たときは、テレビから離して置いてください。

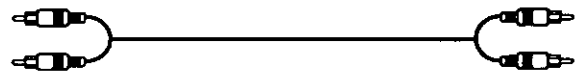
システムアップに必要な接続コード（別売り）

- 音声信号入出力接続コードHPU-141AV（コード長1.5m）



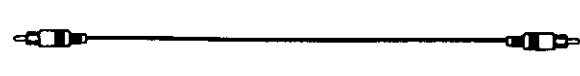
主にモノラルビデオの音声入出力端子との接続に使用します。

- 音声信号入出力接続コードHPU-121AV（コード長1.5m）



主にHi-Fiビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。

- 映像信号入出力接続コードHPU-131AV（コード長2m）



主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

- 映像・音声信号入出力接続コードHPU-200AV（コード長2m）



主にHi-Fiビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

ご注意 接続時のご注意

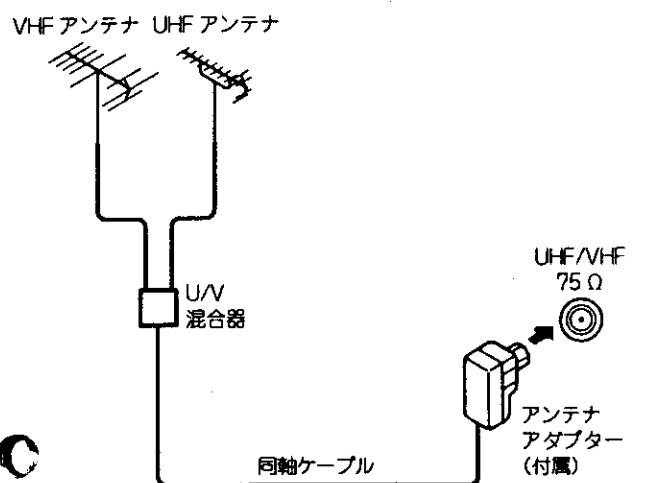
- 他の機器と組合せてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。
- 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのご注意ください。

アンテナの接続

UHF/VHF アンテナの接続

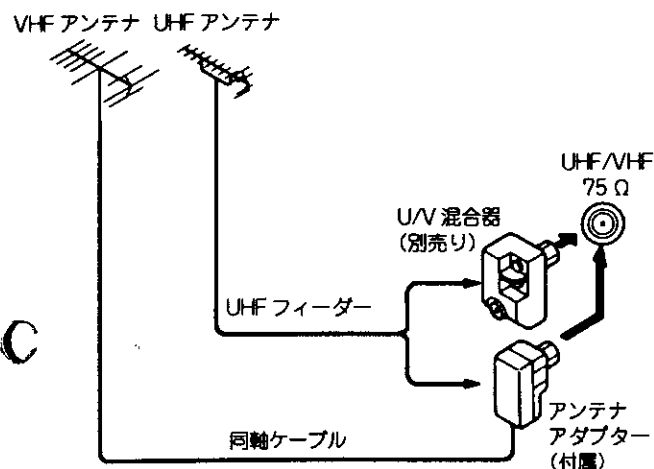
注意 アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

UHF/VHF アンテナが混合のとき



- 1 アンテナアダプターをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

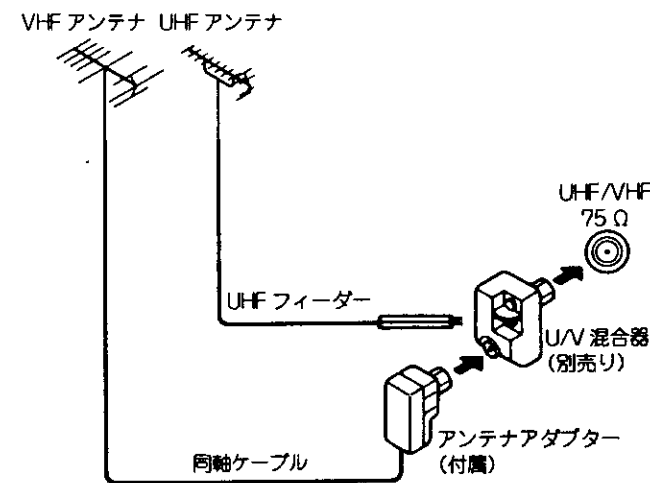
UHF/VHF どちらか一方のとき



- 1 アンテナアダプターまたは、U/V混合器（別売り）をUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

メモ アンテナアダプターについて
同軸ケーブルやUHFフィーダーにアンテナアダプターなどが接続されていないときは、**[22]**を見て接続してください。

UHF/VHF アンテナが独立のとき



- 1 U/V混合器にUHFフィーダーを接続する
- 2 アンテナアダプターにVHF同軸ケーブルを接続する
- 3 U/V混合器（別売り）にアンテナアダプターを接続し、UHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

ご注意 アンテナ接続時のご注意

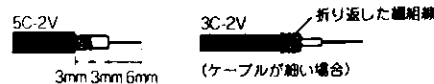
- アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
（平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様（が）現れたりします。）
- 室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
- アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

設置

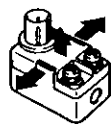
アンテナの接続 (つづき)

アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続

1 先端を加工する



2 ふたをあける

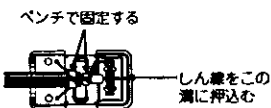


3 ビニール線を切断する



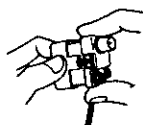
* ツメに接続されている
ビニール線 (2本共)
を切断する

4 同軸ケーブルを取付ける



ペンチで固定する
しん線をこの
溝に押し込む

5 ふたをしめる

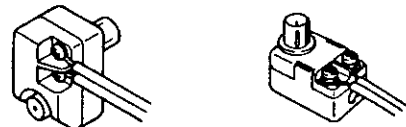


UHFフィーダーの接続

1 先端を加工する



2 U/V混合器 (別売り)、またはアンテナアダプターに接続する



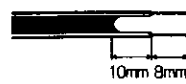
UHF/VHFアンテナが独立のときは、U/V混合器 (別売り) に接続してください。

●UHFフィーダーはUHF専用のもをご使用ください。

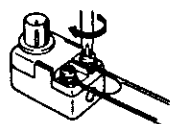
(VHF平行フィーダーなどで
代用されますと、画質が悪
くなります。)

アンテナアダプターとVHF平行フィーダーの接続

1 先端を加工する



2 ネジをゆるめ、平行フィーダーを接続する



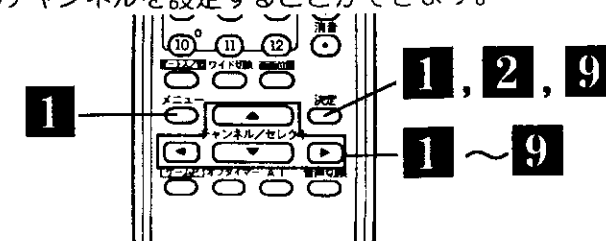
受信設定について ワンタッチ方式

例) リモコンの「5」の位置にUHFの42チャンネルを設定し、画面表示を「42」とする方法

チャンネルの配列を変えたり、空きチャンネルにUHFのチャンネルを設定することができます。

チャンネルの合わせかた

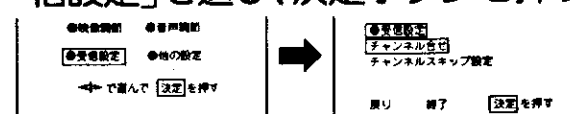
工場出荷時には、チャンネルボタンの番号と同じ位置に、VHFの1~12チャンネルが設定されています。UHF放送を受信したり、チャンネルを入れ替えるときには、チャンネル合わせが必要です。



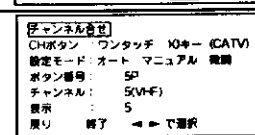
選局方式の変更

チャンネルは、最初は1回だけボタンを押せば選べる、ワンタッチ方式になっています。CATVをご覧になる場合に、チャンネルが12局を越えるときは、2桁の数字で入力する10キーの方式に変更することができます。[24]

1 メニューボタンを押し、◀▶で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

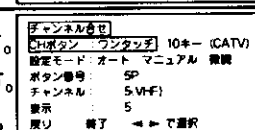


2 ▲▼で「チャンネル合せ」を選び、決定ボタンを押す



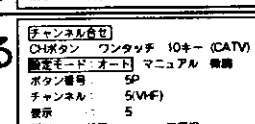
3 ▲▼で「CHボタン」を選び、◀▶で「ワンタッチ」を選択する

- 工場出荷時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ：1回だけボタンを押せば選局できます。
- 10キー：2桁の数字で選局できます。

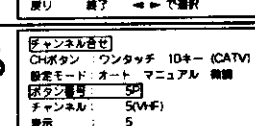


4 ▲▼で「設定モード」を選び、◀▶で「オート」を選択する

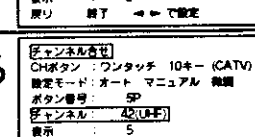
通常は「オート」をお使いください。



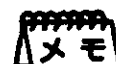
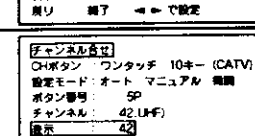
5 ▲▼で「ボタン番号」を選び、◀▶で「5P」を設定する



6 ▲▼で「チャンネル」を選び、◀▶で「42」を設定する



7 ▲▼で「表示」を選び、◀▶で「42」を設定する



メモ CATV (ケーブルテレビ) について
CATVはUHF62チャンネルとVHFチャンネルとの間で設定できます。

→VHF 1~12 → UHF 13~62 → CATV 13~35

●CATVの受信は、サービスの行われている地域でのみ可能で、CATV会社との契約手続きが必要となります。詳しくはCATV会社にお問い合わせください。



メモ 「マニュアル」「微調」の選択について
1の操作のときに◀▶を押すと、選局モードがつぎのように変わります。通常は「オート」でお使いください。

オート → マニュアル → 微調

自動で放送チャンネルを探して止まります。 オートで希望のチャンネルが受信できないときに使います。 電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合に使います。

8 設定したチャンネルで、微調したい場合は▲▼で「設定モード」を選び、◀▶で「微調」に設定する

▲▼で「チャンネル」を選び、◀▶で同調をずらし微調する

複数のチャンネルを変更する場合

5~8の操作をくり返します。

9 ◀▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す

設
置

受信設定について (つづき)

10キー方式について

CATVをご覧になる場合に、チャンネルが12局を越えるときは、10キー (CATV) を選択します。VHFおよびCATV (C13~35) が①~⑩⁰ボタンで選局することができます。10キー方式でチャンネルを選ぶときは、リモコンCHボタンは、次の意味となります。

①~⑨.....数字の1~9

⑩⁰.....数字の0

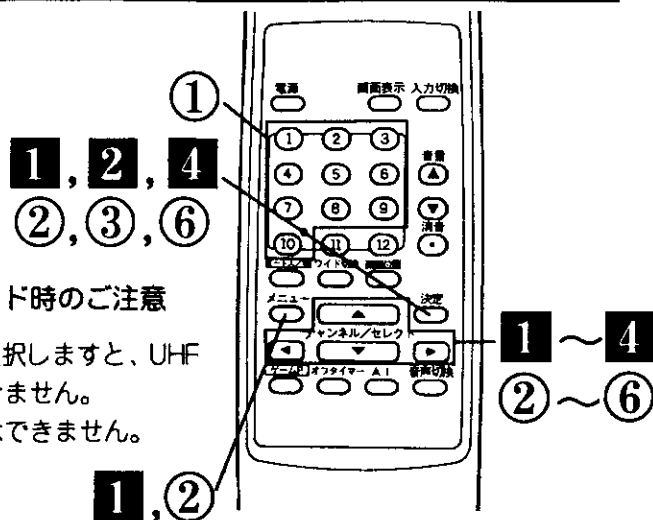
例) 7チャンネル.....⑩⁰⑦

12チャンネル.....①②

CATV C35チャンネル.....③⑤

【注意】 10キーモード時のご注意

- 10キー (CATV) を選択しますと、UHFを受信することはできません。
- 表示番号の入れ替えはできません。



10キー方式にかえる場合

- 1 メニューボタンを押し、**◀▶**で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す
- 2 **▲▼**で「チャンネル合せ」を選び、決定ボタンを押す
- 3 **▲▼**で「CHボタン」を選び、**◀▶**で「10キー (CATV)」を選択する
- 4 **◀▶**で「終了」を選び、決定ボタンを押す

微調する場合 電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合には、チャンネルの同調を微調節します。
例) C35チャンネルを微調したいとき

- 1 微調したいチャンネルボタンを押し **③ → ⑤**
- 2 メニューボタンを押し、**◀▶**で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 **▲▼**で「チャンネル合せ」を選び、決定ボタンを押す
- 4 **▲▼**で「設定モード」を選び、**◀▶**で「微調」を選択する
- 5 **▲▼**で「チャンネル」を選び、**◀▶**で微調する
- 6 **◀▶**で「終了」を選び、決定ボタンを押す

複数のチャンネルを変更する場合

①~⑥の操作をくり返します。

空きチャンネルの飛越し選局

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネル/セレクトボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛越 (スキップ) して早く選局できます。

例) リモコンの「12」のチャンネルボタンを飛越したいとき

- 1 **①** メニューボタンを押す
- 2 **◀▶**で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 **▲▼**で「チャンネルスキップ設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 **▲▼**で「12P」を選び、**◀▶**で「スキップする」を選択する

複数のチャンネルを飛越しする場合

①の操作をくり返します。

- 5 決定ボタンを押し、**◀▶**で「終了」を選び、決定ボタンを押す

メモ 10キーモード時の空きチャンネルの飛越し選局について

10キーモードを選んだ場合も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛越し選局を設定することができます。工場出荷時、C13~C35チャンネルは、「スキップする」に設定されています。

設置

受信設定について (つづき)

本体でのチャンネル設定

本体とびら内のチャンネル設定、チャンネル(送り)、音量▲(+)、音量▼(-)ボタンでも「チャンネル合わせ」の操作ができます。+、-ボタンは音量ボタン兼用です。

1 チャンネル設定ボタンを押す

2~5 **1~6**

チャンネル設定ボタンを押すと、チャンネル設定メニューが表示されます。

チャンネル設定メニューの項目:

- チャンネル設定: 10キー (CATV)
- 設定モード: オート/マニュアル
- ボタン番号: SP
- チャンネル: 5(VHF)
- 表示: 5
- 音量ボタンで選択

2 チャンネル設定ボタンで「CHボタン」を選び、音量(+、-)ボタンで「ワンタッチ」を選択する

チャンネル設定メニューの項目:

- チャンネル設定: 10キー (CATV)
- 設定モード: オート/マニュアル
- ボタン番号: SP
- チャンネル: 5(VHF)
- 表示: 5
- 音量ボタンで選択

3 チャンネル設定ボタンで「設定モード」を選び、音量(+、-)ボタンで「オート」「マニュアル」「微調」を選択する

チャンネル設定メニューの項目:

- チャンネル設定: 10キー (CATV)
- 設定モード: オート/マニュアル/微調
- ボタン番号: SP
- チャンネル: 5(VHF)
- 表示: 5
- 音量ボタンで選択

4 チャンネル設定ボタンで「チャンネル」を選び、チャンネル(送り)ボタンで入れたいポジション番号を選び、音量(+、-)ボタンでチャンネルを設定する

チャンネル設定メニューの項目:

- チャンネル設定: 10キー (CATV)
- 設定モード: オート/マニュアル
- ボタン番号: SP
- チャンネル: 42(UHF)
- 表示: 5
- CHボタンで番号を選び音量ボタンで設定

5 チャンネル設定ボタンで「表示」を選び、チャンネル(送り)ボタンで入れたいポジション番号を選び、音量(+、-)ボタンで表示番号を設定する

チャンネル設定メニューの項目:

- チャンネル設定: 10キー (CATV)
- 設定モード: オート/マニュアル
- ボタン番号: SP
- チャンネル: 42(UHF)
- 表示: 5
- CHボタンで番号を選び音量ボタンで設定

6 チャンネル設定ボタンを押す

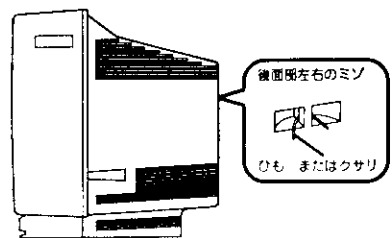
メモ チャンネル設定について
本体でのチャンネル設定の場合、設定の途中でひとつ前にもどることができません。複数のチャンネルを変更したいときは、変更したいチャンネルをひとつずつ設定してください。

ご注意 チャンネル設定ボタンについて
チャンネル設定ボタンは、通常はご使用いただく必要はありません。誤って押ししてしまった場合は、表示が消えるまで、数回ボタンを押すか、一旦電源を「切」にして、チャンネル設定モードを解除してください。

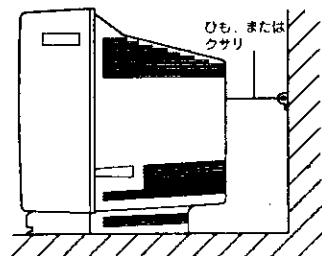
転倒防止について

注意 ブラウン管(前面)は重いので安定したところに据え付けてください。また、転倒防止の処置を行ってください。テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。

1 テレビを固定してご使用いただく場合には、図のようにセット後部のミソをご利用ください。



2 ひもまたはクサリ、および取付具については市販品をご利用いただき、確実に支持できる壁や柱等をお選びになり、しっかりと固定してください。



3 専用のテレビ台(別売り)との固定は、テレビ台の取扱説明書をご覧ください。

保証とアフターサービスについて

保証について

- この商品は保証書付きです。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。(ただし、ブラウン管のみは2年間です。)なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- 修理を依頼される前に、「故障かな?と思ったら」の項についてお調べいただき、それでも具合の悪いときはご自分で修理なさらず、お買求めの販売店に修理をご依頼ください。

転居後のアフターサービスについて

ご転居により、お買求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。

補修用性能部品の保有期間について

テレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

メモ CATV(ケーブルテレビ)について

CATVは、サービスの行われている地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

故障かな?と思ったら

電源差し込みプラグがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしているとテレビの故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買求めの販売店にご相談ください。

このようなときは...	よくある事例	ここをお調べください	参考ページ
画面が出ない音も出ない	外部機器接続端子位置と入力切換ボタンの切換え位置の不一致	入力切換位置を合わせてください。	7
画面は出るが音が出ない	①音量調節が0になっている。 ②消音ボタンを押している。	①音量ボタン(▲)を押してみてください。 ②もう一度消音ボタンを押してみてください。	5 8
カラー番組のときに色がでない	色の濃さの調節が-(淡)側いっぱいになっている。	映像調節で色の濃さを調節し、+にしてみてください。	16
画像が2重3重にうつる(ゴースト)	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。	アンテナの位置や高さをお調べください。指向性の良いアンテナをお使いになることも大切です。	
雪が降っているような画面になりハッキリしない(スノーノイズ)	アンテナの向きが正しくないことが考えられます。 アンテナ線がはずれている。 アンテナが古くなり、感度が低くなっていることが考えられます。	アンテナの向きをお調べください。 セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。 新しいアンテナと交換してください。	21
リモコンでテレビが操作できない	①リモコン送信機の乾電池の+が逆に入っている。 ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。	①乾電池を正しく入れてください。 ②乾電池を新しいものに交換してください。	3
画像に色ムラが出る	明るさの調節が+(明)側いっぱいになっている。	映像調節で明るさを調節し、-にしてみてください。	16
「ピシッ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		
テレビの向きを変えると色ムラが発生する	テレビの向きを変えてご覧になった場合は、地磁気の影響を受けるため色ムラが出る場合があります。(故障ではありません。)電源を「切」にしてから、約1時間後にご覧になる向きで電源を「入」にしますと、自動消磁回路が働いて色ムラが軽減されます。		

注意 アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。